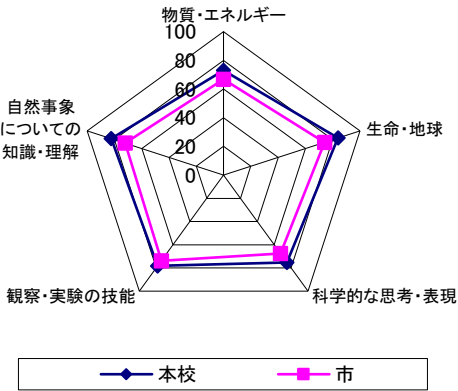


宇都宮市立清原北小学校 第6学年【理科】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	物質・エネルギー	73.0	66.8	63.6
	生命・地球	83.8	74.0	75.3
観点別	科学的な思考・表現	75.2	67.6	65.0
	観察・実験の技能	78.2	73.8	70.4
	自然事象についての知識・理解	82.3	72.1	73.4

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

○良好なもの ●課題が見られるもの

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
物質・エネルギー	○「もののとけ方」「ものの燃え方と空気」「水よう液の性質とはたらき」の平均正答率は、市平均率を上回っている。特にろ過した液から食塩を取り出す方法の正答率は100%であった。 ●「ふりこのきまり」「電流がうみ出す力」では、平均正答率が市平均を下回るものがあった。正しい実験方法を選択したりふりこの往復する時間から周期を求めることに課題が見られた。	・ふりこの1往復する時間とふりこの長さの関係について、実験の目的を明確にし見通しを満たせるようにする。 ・実験では実験方法を自分たちで考えとともに実験方法を確認しながら正しく実験させる。 ・実験の結果を検証し、結果からわかることを考察する時間を重視する。
生命・地球	○「生命・地球」領域ではどの内容も平均正答率が市平均を上回っている。特に「人と魚の呼吸器官」では100%の正答率であった。 ●「植物のからだのはたらき」では、実験結果から「蒸散」について考察することへの課題が見られた。	・「生命・地球」の領域では、実際の観察・実験とともに映像資料や模型を活用して指導する。 ・観察実験では予想をたて、実験方法を確認しながら正しく実験させる。 ・実験の結果を検証し、結果からわかることを考察する時間を重視する。